

同時選挙に 賛成

伊藤 誠

市長と市議会議員の選挙を同時に行うことは、

「有権者の選挙への意識を高め、選挙事務や費用を節減する」とい

う統一地方選挙の目的にかなうものである。また、4月に同時選挙を行うことにより、行政年度と議員任期年度の半年のずれを解消し行政の事務効率も上がる。

本市の市長選挙と市議会議員選挙が行われる年の1月には県知事選挙があり、国政選挙が重なれば年間最大5つの選挙が行われる可能性があるため、有権者の負担も大きい。

半年前倒しで議会を解散することは4年の任期を全うできないという心苦しさはあるが、今半年のずれを解消することにより、今後それを補って余りあるメリットがあると考えている。